

取扱説明書



SPEAKER SYSTEM(2台1組)

AT-KSP52

お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、
正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に
保管しておいてください。

※本製品を壁や天井に設置する場合には専用製品（別売）が必要です。



同梱品を確認する

本製品をご使用になる前に、下記同梱品がすべてそろっていることを確認してください。万一、同梱品に不足や損傷がある場合は、お買い上げの販売店または当社窓口までご連絡ください。

- スピーカー(L) × 1
- スピーカー(R) × 1
- 天吊り用スピーカー取付ネジ × 8
※スピーカー1台につき天面に4本取り付け済み
- 壁掛用スピーカー取付ネジ × 8
※スピーカー1台につき背面に4本取り付け済み
- 取扱説明書（本書）
- 保証書

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

⚠ 注意 この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠ 警告

- 同梱のポリ袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない
事故や火災の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気づいたら使用しない
異常に気づいたら、すぐに使用を中止して、お買い上げの
販売店か当社窓口にて修理を依頼してください。そのまま使用
すると、火災など事故の原因になります。
- 分解や改造はしない
感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
感電、故障や火災の原因になります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因になります。
- 水をかけない
感電、故障や火災の原因になります。
- 布などで覆わない
過熱による火災やけがの原因になります。
- 壁に設置する際は、壁の材質、強度、厚さなどを十分に確認し
設置する
落下により、けがや事故の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れない
断線、故障の原因になります。

⚠ 注意

- 不安定な場所に設置しない
転倒などによりけがや故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿や
ほこりの多い場所に置かない
故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない
変形、故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤などは使用しない
変形、故障の原因になります。
- 密閉された狭い場所や熱がこもる場所には置かない
変形、故障の原因になります。
- 長時間、音の歪んだ状態で使用しない
発熱し、故障や火災の原因になります。

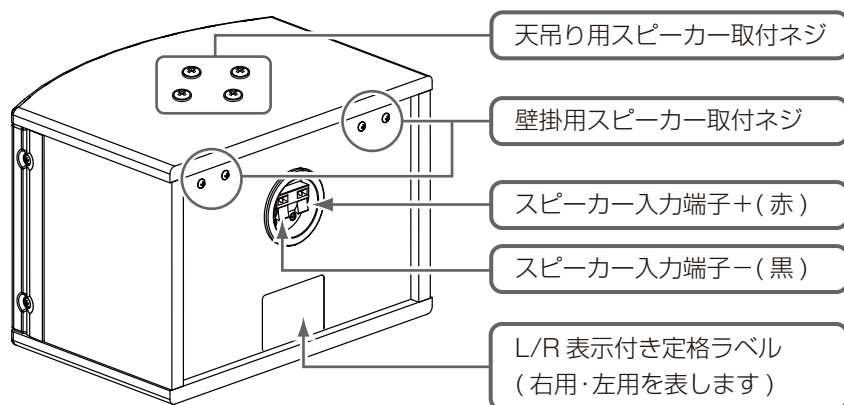
使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 接続する前に、接続する機器の電源を必ずお切りください。
- 磁気を誘導したり発生させるものや影響を受けやすいものを近くに置かないでください。
(ブラウン管テレビ、ビデオ、オーディオテープ、フロッピーディスク、時計、ラジオ、キャッシュカード、スチール製ラック、蛍光灯など)
- 取り付けや配線は、本取扱説明書を十分に確認したうえで行ってください。

●音のエチケット

スピーカーの音はあなたの心がけしだい大きくも小さくもなります。
特に静かな夜は小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には気を配りましょう。

各部の名称



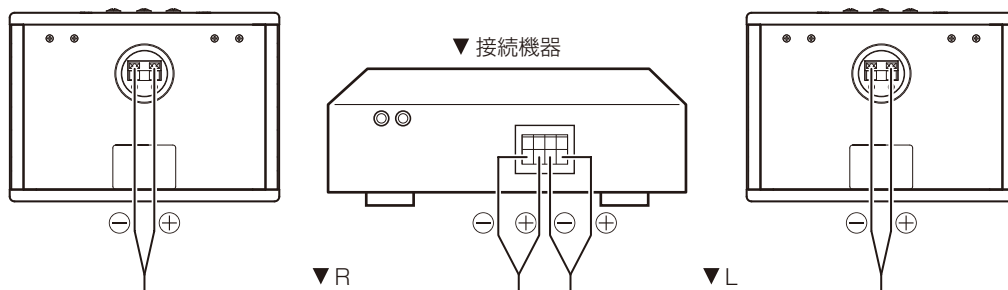
接続のしかた

- 接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。

- ①接続機器の電源をオフにします。
- ②接続機器の出力端子と本製品のスピーカー入力端子を、スピーカーケーブルで接続します。

*接続する際は左右(L/R)、極性(+/-)を正しく接続してください。
正しく接続していない場合、低音の量感やステレオ感が損なわれます。

■接続例



⚠ 注意

- 長時間、音の歪んだ状態で使用すると、発熱し故障や火災の原因になります。

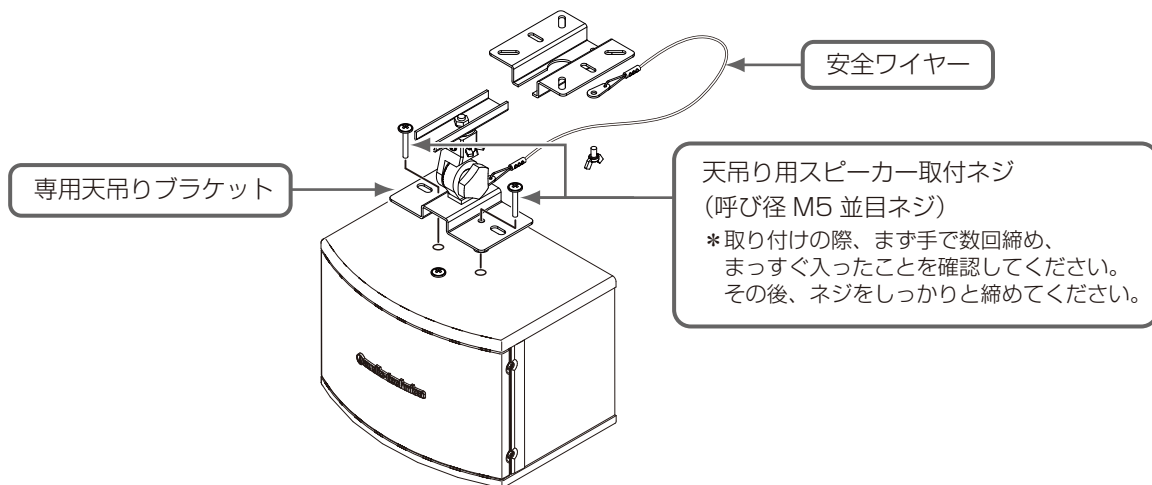
本製品を壁や天井に取り付ける際は、必ず専門の施工業者に依頼してください

専用天吊りブラケット(別売)の取り付けのしかた

●専用天吊りブラケット(別売)の取扱説明書も併せてお読みください。

スピーカー本体に付属している天吊り用スピーカー取付ネジを使用して、専用天吊りブラケットをスピーカーに取り付けます。

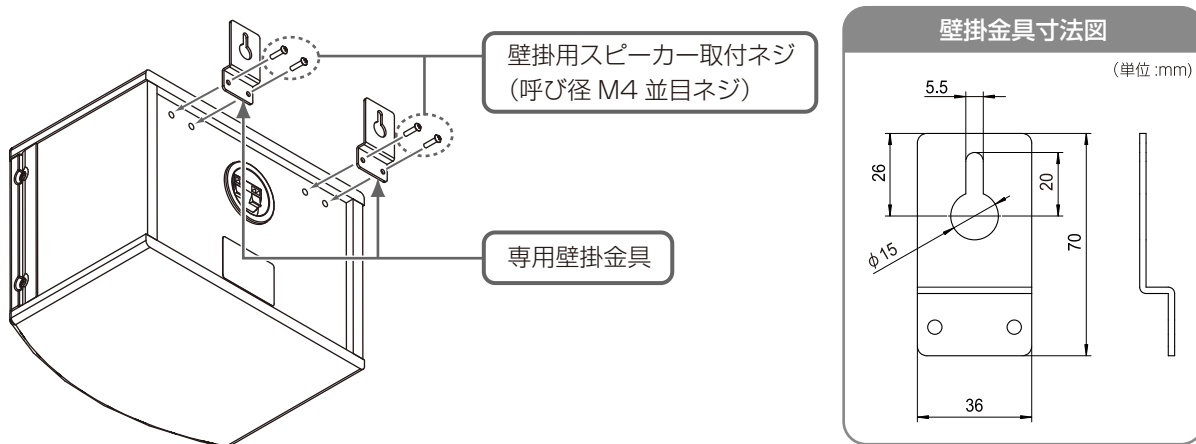
*必ず付属のネジを使用してください。



専用壁掛金具(別売)の取り付けのしかた

スピーカー本体に付属している壁掛用スピーカー取付ネジを使用して、専用壁掛金具をスピーカーに取り付けます。

*必ず付属のネジを使用してください。



⚠ 注意

- スピーカーを取り付ける際は指を挟んだり、けがをしないように充分注意してください。
- 必ず当社の専用天吊りブラケット、専用壁掛金具を使用してください。専用製品以外を取り付けることにより事故や損害が発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 取り付け後にはネジをしっかりと締めてください。また定期的にネジを締めて増し締めを行ってください。
- 専用天吊りブラケットを使用する際、安全ワイヤーは必ず取り付けて固定してください。

故障かな？と思ったら

以下の項目を参考にしてください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社窓口までお問い合わせください。

Q. 音が出ない

- A1. ケーブルがスピーカー入力端子から外れていませんか？
- A2. 接続機器の電源が切れていませんか？
- A3. 接続機器は動作していますか？
- A4. 接続機器の音量を最小にしていますか？

▶ P.2「接続のしかた」を参照してください。

▶ 接続機器の取扱説明書を参照してください。

Q. ノイズが出る

- A1. 接続機器の近くに蛍光灯や電気機器などのノイズを発生するものはありますか？
- A2. スピーカー入力端子にケーブルが確実に差し込まれていますか？

▶ P.2「使用上の注意」を参照してください。

▶ P.2「接続のしかた」を参照してください。

Q. 音が歪む

- A1. 接続機器の音量が大きすぎませんか？
→接続機器の音量を下げ調整してください。

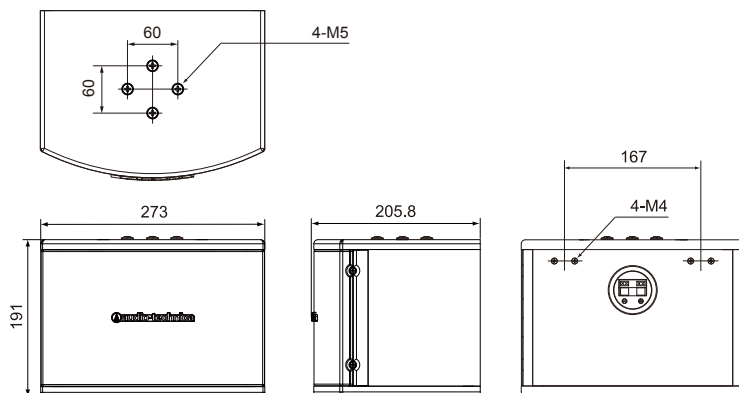
▶ 接続機器の取扱説明書を参照してください。

Q. 音が小さい

- A1. 接続機器の音量が小さすぎませんか？
→接続機器の音量を上げて調整してください。

外形寸法図

(単位：mm)



テクニカルデータ

- 型式 : バスレフ (位相反転型)、2ウェイ2スピーカーシステム
- スピーカーユニット : ϕ 13cm ウーハー、 ϕ 7.5cm トゥイーター
- 再生周波数帯域 : 50 ~ 20,000Hz
- 定格入力 : 60W(JEITA)
- 最大入力 : 130W(JEITA)
- 公称インピーダンス : 8 Ω
- 出力音圧レベル : 90dB
- 質量 : 約 4.3kg(1台)

※JEITAは(社)日本電子情報技術産業協会の規格です。

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

製品保証および修理などにつきましては、お買い上げの販売店または下記窓口までお問い合わせください。

※修理品の送付について

修理・検査の場合、お買い上げの販売店または当社窓口へお送りください。
なお、送料はお客様ご負担とさせていただきます。
製品は輸送中の事故がないように、元通りに梱包してお送りください。

株式会社 オーディオテクニカ

【東京】 〒113-8525 東京都文京区湯島1-8-3 テクニカハウス ☎ 03(6801)2030
 【名古屋】 〒461-0004 名古屋市東区葵3-22-8 ニューザックビル7F ☎ 052(979)4706
 【大阪】 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-1-3 SORA 新大阪21 13F ☎ 06(6395)5464
 【福岡】 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンドント95ビル3F ☎ 092(412)7261

<http://www.audio-technica.co.jp/amz>